

道の駅清流茶屋かわはら



DATA
河原町高橋837
0858-85-5331
年中無休
MAP E-2

河原インターチェンジ横にある道の駅。鳥取の特産品が数多く集まる市「詰遊座(あゆま)」、地元農産物の直売所や24時間コンビニ等、施設も充実しています。

霊石山

れいせきさん

山腹にある巨石、御子岩に道祖神・猿田彦命の霊を祭ったとされることからこの名になったとか。高き・展望・気流と三拍子をそろえたスカイスポーツの聖地となっています。



DATA
河原町片山
0858-76-3115
河原町観光支所
MAP E-1

河原城



DATA
河原町谷一木1011
0858-85-0046
10:00~18:00
MAP D-2

城内は、河原の歴史・文化・自然等を紹介する情報ステーション。天守閣パノラマ展望台からは、遠く中国山地や鳥取砂丘まで一望できます。

あゆ祭



「あゆの町」河原町をPRする真夏の一大イベント。あゆのつかみ取りやあゆの塩焼き、ステーションイベントに花火大会等、盛りだくさんの内容で観客を魅了しています。

DATA
開催日:8月第1土曜日
会場:千代川総河原広場
0858-85-3115(河原町総合支所)
MAP E-1

河原の歴史を振り返る

本町の遺跡や神社、地名を見ていくと、古事記に縁があるものが少なくありません。特に古事記に登場する神々をまつた神社は多く、社伝で「八上姫神社」と称されている亮沼(めぬま)神社は八上姫を祭神としているのを筆頭に、都波只知上つばきちがみ神社は日本武命(やまとたけるのみこと)、多可牟久(たかむく)神社は大田主神(おおのぬしのみこと)、都波奈弥(つばなみ)神社は素戔嗚尊(すさのおのみこと)をまつています。天下の覇権をめくつて、中世から近世にかけて戦つた武将たちも本町に様々な足跡を残しています。行基が開山したと伝えられる霊石山には源頼朝の弟、源頼朝(のりよりの)の墓とされる五輪塔があります。この墓の下方には古刹(こさつ)・最勝寺(さいしょうじ)があります。佐賀(さゝぎ)の大義寺(だいきじ)には、戦国時代、同主(どうしゅ)の山名氏(やまなし)に仕え、山名豊定の没後は十二年間鳥取城にとどまり、因幡(いんぱん)の国支配をめざした雄将(ゆうしょう)・武田高信(たかのぶ)の墓(はか)があります。文化財で特筆されるのは、観音寺の本造勢至菩薩立像(しんぞうせいしぼさつたつぞう)で県指定文化財となっています。

都波只知上神社



祭神として日本武尊をまつている創立年代不詳。中世には、交通上の中心として、本神社を中心として市が開かれていたものと推測される。

MAP D-4

多可牟久神社



大己貴神(おのおのかみ)・事代主神(ことしろぬしのみかみ)・保食神(うけもちのみかみ)の三神を祭神とする神社。天正9年(1581)、豊臣秀吉による鳥取城攻めの際、兵火により城が焼けた後、再建され、元禄2年(1689)に現在の場所に移された。

MAP C-4

都波奈弥神社



素戔嗚尊、櫛名田比売(ひめ)をまつた神。亮(あきら)のついでに八神(やっしん)をまつる神社。創立年代不詳。江戸末期までは、千代川が社前を流れ、現在の鳥居のあたりは、船着き場(ふねづきば)に利用されていた。

MAP E-4

最勝寺



真言宗寺院。和暦3年(710)に行基上人が開山したと伝えられる古刹で、慈恵大師が迎えられた後、最も豊臣秀吉が鳥取城を攻めた際、兵火によりすべが焼けて落ちたが、再建された。

MAP E-1

大義寺



曹洞宗寺院。同寺の北隣には戦国時代の武将、武田高信の墓がある。高信は鳥取城を守り、後に山中鹿之助に追われて、玉津川に立籠もっていたところ、天正6年(1578)、守護山名豊国が高信の勢力を除去と大義寺に誘い出し、だまし詞(だましことば)された。宝徳印指堂(たづねさだ)の同宗(どうしゆ)の同宗(どうしゆ)文化財。

MAP D-4

観音寺



真言宗寺隔。県指定文化財の本造勢至菩薩立像がある。また、本堂には美しい天井絵が施されている。

MAP E-3

神話の郷
鮎と歴史の町
工芸の郷

河原町

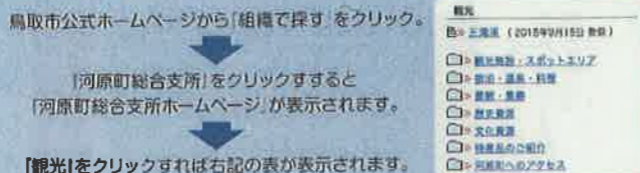


河原町の紹介

鳥取市河原町は鳥取県東部のほぼ中央に位置し、早くから開けた土地で、古代には因幡国(いなば)のくに八上郡(やかみこおり)の中心地として栄えました。「古事記」には、本町にゆかりの深い八上姫をはじめとする人物や地名が登場しています。河原町の総面積は、83.6km²、南北9.3km、東西17.6kmと町域は東西に長く、地形的には高低差が大きく変化に富んでいます。二級河川千代川が町の南北を貫流し、八東川と曳田川等の支流が集まる。帯は沖積平野が広がっています。交通網は、町の東部にJ.R因美線、千代川と並行して国道53号線が走っています。また、平成25(2013)年には、鳥取自動車道が開通し、関西圏との流通の拡大が進んでいます。

河原町を検索してみよう。

(観光施設・スポットエリア歴史資源等、一覧できます)



〒680-1221 鳥取市河原町渡一木 277 河原町総合支所 産業建設課
電話 0858-76-3111 FAX 0858-85-0672

西郷 工芸の郷

平成25年、人間国宝に認定された前田昭博氏の「やなせ窯」をはじめ、地区内の著名な2つの窯やガラス工芸・木工等、多くの工芸作家や研修生が在住する地域。

やなせ窯

造形性の強い作風で、現代感あふれた作品を数多く発表する窯元。白磁の透明感と柔らかい丸みを帯びた形状が特徴的です。

生産者/やなせ窯
DATA
河原町本郷282
0858-85-0438
MAP C-4



牛ノ戸焼

江戸末期から続く伝統のある窯元。美しく使い勝手のよい日用雑貨は、暮らしを豊かにしてくれます。



生産者/牛ノ戸焼窯元
DATA
河原町牛戸185
0858-85-0655
MAP C-3

因州・中井窯

昭和20年に開かれた窯元。現在は、二代目が新作品芸に取り組み、世界的工業デザイナー・柳宗理氏とのコラボレーション作品が、若い年代を中心に高い人気を集めています。



生産者/因州・中井窯
DATA
河原町中井243-5
0858-85-0239
MAP C-3

湯谷温泉

およそ300年前に発見されたこじんまりとした秘湯。薬師如来の薬湯と言われるくらい効能が高く、美肌の湯としても知られています。湯谷荘には、地元産そば粉を100%を使用した手打ちそばの食事処「せせらぎ食堂」もあり、心地よい山舎空間に溢れています。



DATA
河原湯谷温泉「湯谷荘」
河原町湯谷249
0858-85-2776
10:30~20:00
毎週全曜日、年末(12/30)~年始(1/2)
MAP C-3

三滝溪

絶壁と巨岩・奇石の間を縫うように流れるタイナミックで幽玄な渓谷。滝の多さでも知られ、中でも落差80mを誇る千丈滝が最も大きく、全長41mの赤い三滝吊り橋上から眺める光景は圧巻。新緑・紅葉の時季が行楽のベスト。



DATA
かわはら三滝荘
河原町北村934-141
0858-85-2802
毎週水曜日、12月15日(年中無休)
MAP A-4

河原町観光資源周遊マップ

八上神話の郷

大國主命と
八上姫のロマンス

はるか古代ー因幡国ひなほのくに八上の郷(河原町)に美しい八上姫が住んでいることを伝えた八十神たち(大國主命の兄弟)は、八上姫をめぐると大國主命を伴い出雲の国から八上の郷へ向かいました。途中の海岸で大國主命は、サメに毛をむしられ、そのうえ八十神たちにもだまされて泣いていた白ウサギを助けてやりました。白ウサギは、大國主命と八上姫が結ばれることを予言し、それが中。大國主命と八上姫は永遠の契りを結びました。



(イラスト:河原町出身漫画家 藤原芳秀)

※平成6年、町おこしの環として、大國主命と八上姫のロマンスの創作紙芝居を13個の自然石に再現した「紙芝居」八上姫の小径という散策路が、八上姫公園に設けられています。

八上姫公園

売沼神社



大國主命と八上姫のロマンスを巡りながら優しい時間が過ごせる公園。

DATA
河原町奥田
MAP D-3

延喜式に載っている小社。八上姫の神跡である。

DATA
河原町奥田
MAP D-3

河原町三大しだれ桜

長瀬の大しだれ桜(県指定文化財)



DATA
河原町長瀬
MAP D-1

目通り周囲2,24m、樹高12m、枝張り東西20m、南北16mに広がってたれ下がり、花は五弁の淡紅白色で葉に先立って4月上旬に花が開きます。鳥が羽根を広げたような樹形で、その樹齡は約400年といわれています。

三谷神社の大しだれ桜(市指定文化財)



DATA
河原町三谷
MAP E-3

三谷神社の参道に大きく広がるこのしだれ桜は目通り2,47m、樹高12.5m、枝張り東西18.2m、南北20.2mです。樹勢は至って良好で、3本の主枝から細い枝はしだれ、満開の時は見事で美しく、地方的に有数の巨木です。樹齡約280年。

弓河内の大しだれ桜(県指定文化財)

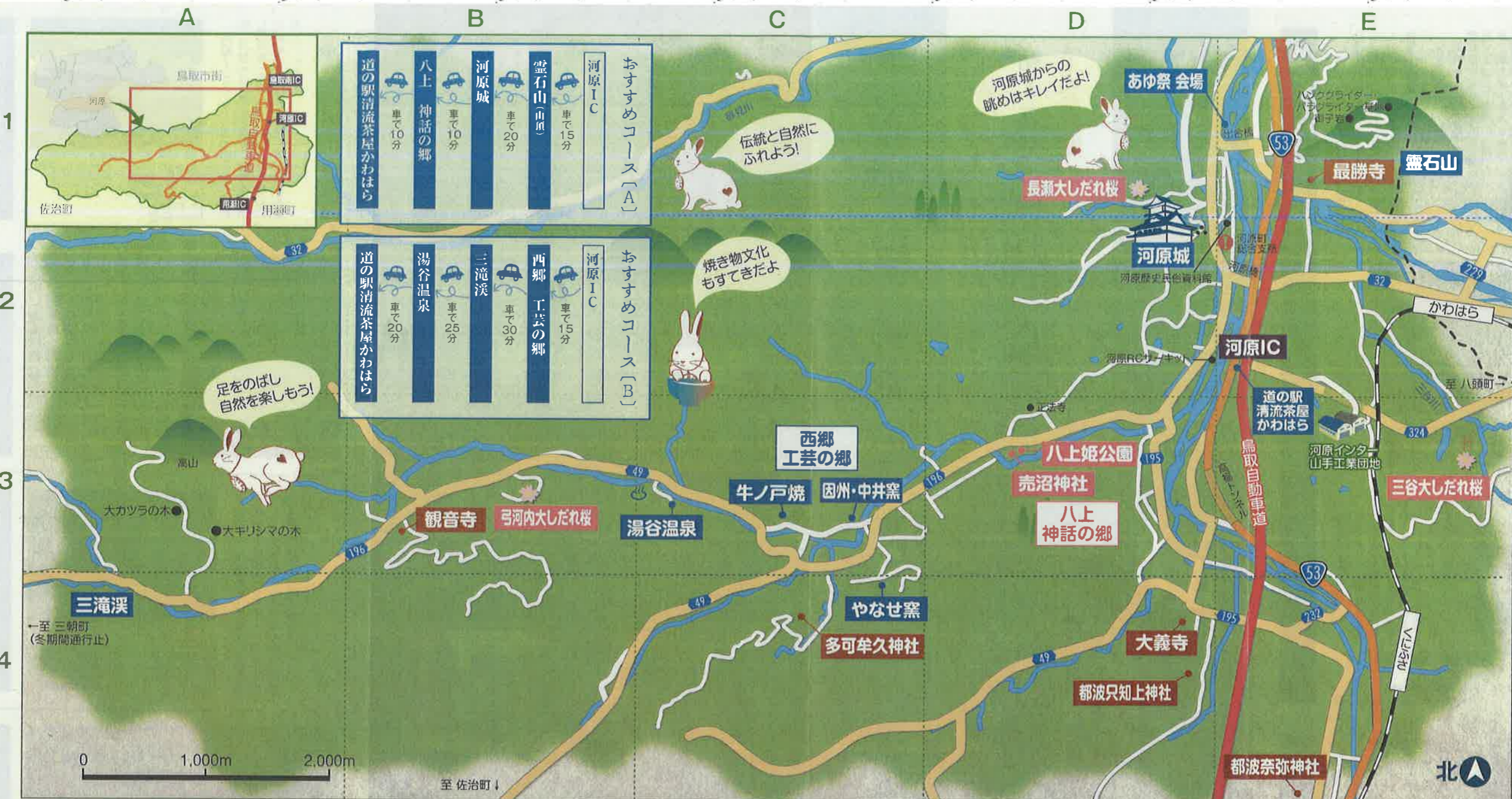


DATA
河原町弓河内
MAP B-3

目通り周囲2,45m、樹高15m、枝張り東西15m、南北8m。5本の主枝から細い枝が傘のように垂れ下がって見事です。



4月上旬が見頃だよ!



河原城からの眺めはキレイだよ!

伝統と自然にふれよう!

焼き物文化もすてきたよ

足をのびし自然を楽しもう!